

# 公安委員会定例会議(第10回)の開催状況

第1 日 時 令和3年4月14日(水)

午後1時30分 ～ 午後4時30分

第2 出席者 曾我部委員長、渡部委員、増田委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長  
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長  
総務課長

第3 議事の概要

## 1 増田委員説示

最高裁は3月17日、同性カップルのパートナーによる不倫に対して慰謝料を認める決定を下しました。近年、LGBT等に保護を与えるべきだとの立場に立つ裁判例が多く出され、性犯罪についても警察と検察が被害者を一括聴取したり構成要件を見直すなど被害者の保護を手厚くするようになり、現在は過渡期といえるのではないのでしょうか。

このように、多様化する社会に対応していくためには、多様性を認め、相手の立場や置かれた境遇を理解した上で柔軟に対応することが求められ、その際には脳科学や心理学等の最新の知見を学ぶことも重要ですが、自分の中にも多様性を持つことが特に役立つのではないかと考えます。

フランスの画家アングルは、ヴァイオリンの腕もプロ並みで市民オーケストラでヴァイオリンを弾いて俸給をもらっていたほどで、「アングルのヴァイオリン」といえば「得意の余技」を意味するとのこと。

側聞するに、仕事のみまい進するタイプの方は、定年後しばらくして亡くなってしまうことも多い。一方で、趣味や余技を持つ方は、アングル(享年86歳)のように長寿を全うし、豊かな人生を送るケースが多いように思います。

皆さんも、自分の中に多様性を持つことが、自分の人生にも自分の仕事にも充実した内容をもたらすことになると考え、日々の業務に柔軟に向き合い知識を吸収し続けてください。

## 2 決裁事項

### (1) 公安委員会定例会議録

総務室から、令和3年第9回公安委員会定例会議の会議録について伺

いがあり了承した。

(2) 犯罪被害者等早期援助団体からの定期提出書類の提出

総務室から、犯罪被害者等早期援助団体からの定期提出書類の提出について報告があり了承した。

(3) 愛媛県警察会計検査に関する訓令に基づく会計検査の令和2年度実施結果及び令和3年度実施計画

警務部から、愛媛県警察会計検査に関する訓令に基づく会計検査の令和2年度実施結果及び令和3年度実施計画についての報告があり了承した。

(4) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取・聴聞

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果15件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

### 3 報告事項

(1) 令和2年度における愛媛県警察ひめロール制度の運用状況

警務部長から、令和2年度における愛媛県警察ひめロール制度（業務と家庭との両立等の経験が豊富な女性職員を「ひめロール」に指定し、女性職員からの相談を受理してアドバイスをする制度）の運用状況について報告があった。

委員から、「企業でも職員から相談を受けて対応するという取組をしており、職場改善につながる。ひめロールが相談に対してどういうアドバイスをしたのかなどについて、今後も更に整理していくとよい」との発言があった。

委員から、「引き続き、制度を充実させていただくことと併せて、女性職員が気軽に男性職員にも相談できるような環境づくりも進めていただきたい」との発言があった。

委員から、「女性の視点が必要なところも多い。引き続き、女性が活躍できる環境づくりを進めていただきたい」との発言があった。

(2) 交番・駐在所におけるセキュリティ対策

生活安全部長から、全国的に発生している交番の警察官等に対する襲撃事件を捉え、セキュリティ対策を強化していく旨の報告があった。

委員から、「装備品等については、改善すべきはしっかりと改善しつつ、受傷事故の絶無を図られたい」との発言があった。

(3) 視覚効果の高い交通事故マップの運用開始

交通部長から、県民がホームページ上で自由に事故マップを操作し、身近な危険箇所を把握することにより交通事故防止につなげることを目的とする、視認効果の高い交通事故マップの運用を開始する旨の報告があった。

委員から、「素晴らしいシステムを構築したと思う。どのように活用し事故を減らすのか、しっかりと検討をしていただきたい」との発言があった。

委員から、「県民にもしっかりと周知していただきたい」との発言があった。

(4) 東京オリンピック聖火リレー警備に伴う各種対策の推進

警備部長から、4月21日及び22日の2日間、県内において開催される東京オリンピック聖火リレーの警備に伴う各種対策の推進状況について報告があった。

委員から、「どのようなケースにでも対応できるよう、準備を万全にしていきたい」との発言があった。

(5) 第36回勲章伝達式の開催

首席監察官から、第36回勲章伝達式の開催予定について報告があった。

(6) 苦情の受理及び処理状況

総務室から、苦情の受理及び処理状況（令和3年3月末）について報告があった。

(7) 人事案件

警務部から、人事案件に関する報告があった。

#### 4 その他

(1) 委員から、「交通安全協会や防犯協会なども、色々とセンスのある交通安全・防犯等グッズを作っており、こうした団体等と連携しつつ、県民の安全・安心の確保に努めていただきたい」との発言があった。

(2) 本部長から、「委員説示のとおり、今は価値観が劇的に変わる時代である。我々も、①時代の流れや要請に敏感になる、②女性の視点を必ず取り入れる、③多様性に向き合うため様々なことを知り理解する、ことを常に意識し変容しつつ、多様性の時代を生き抜いていきたい」との発言があった。

以上